

平成25年11月吉日

青年部会員 各位

広島商工会議所青年部  
会長 松田 哲也  
未来デザイン委員会  
委員長 柳川 征裕  
親睦委員会  
委員長 梶間 弘 識

広島商工会議所青年部「12月例会」及び「忘年会」の開催について  
(ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。会員の皆様には、平素より本会運営につきましては格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様は、今の広島をどのように感じているでしょうか。きっとこのまちが好きな反面、何かもの足りなさを感じている事もあるのではないかと思います。

広島は世界的知名度が高く、様々な文化や歴史があり国内有数の地方都市として発展してきましたが、他都市同様に少子高齢化、人口減少が進み、企業の転出も増加し続け停滞気味な状況が長く続いているように感じます。今後さらに加速されると言われる首都圏を中心とした一極集中化時代、広島はもっと魅力的なまちとなり発展し続けていく必要があるのではないのでしょうか。

本例会では未来デザイン委員会の考えた広島未来デザインPLANを基に、学識経験者・NPO関係者・行政機関の方々とのパネルディスカッションを行い、まちづくりの考え方・問題点・実現へ向けての取組方を学ぶと共に、我々青年世代に求められているかを知って頂く機会にしたいと思います。日々の身近な事だけでなく広い視野でまちの事を考え行動していく事は、このまちで活動する我々にとって必要な事であり、長いビジョンの中で必ずプラスになると考えております。

そして、忘年会の部では、会員皆様と共に本年度広島YEGの目覚ましい躍進を祝い、新年から卒業式、そして次年度へ向けて、全事業成功と更なる広島YEG発展への想いを分かち合いたいと思います。またオリジナル鏡開きや委員会対抗ゲームを楽しんでいただきながら、深まった会員親睦の絆をさらに深めていただこうとも思っています。

会員の皆様におかれましてはご多用の折とは存じますが、何卒ご参加のほど宜しくお願い申し上げます。

敬 具

## 記

1.日 時 平成25年12月17日(火) 例会 18:00~19:50  
忘年会 19:55~21:30

2.場 所 リーガロイヤルホテル広島 例会 4F ロイヤルホール  
忘年会 4F クリスタルホール

### 3.内 容

<例会>

担当：未来デザイン委員会

1、未来デザインPLAN概略説明

テーマ ~ H2O 広島を2倍おもしろく ~

未来デザインPLAN

2、パネルディスカッション

テーマ : 『広島の未来を考え行動しよう』

パネリスト: パネリスト

西岡誠治様 広島市 都市整備局局长

山川肖美様 広島修道大学 人文学教授

氏原睦子様 NPO法人雁木組 理事長

<忘年会>

担当：親睦委員会

1、親睦委員会オリジナル鏡開き

2、委員会対抗ゲーム

3、PRタイム(新入会員様、各委員会、同好会)

4.登録料 5,000円

お申し込み後のキャンセルは、3日前までに事務局へご連絡下さいますようお願いいたします。以降のキャンセルにつきましては会費徴収させて頂くことがありますのでご了承下さい。

出欠回答は、12月3日(火)までに事務局宛にご返信ください。(出欠の如何に関らずご返信のご協力御願い致します)

忘年会では酒類を供しますので、お車でのご来場は、お控えいただきますようお願い致します。

以上

【広島商工会議所 中小企業振興部 吉岡宛 FAX：082-222-6006】

( 広島商工会議所「12月例会」及び「忘年会」 )

12月17日(火) 18:00 ~ 21:30

例会 18:00 ~ 19:50

忘年会 19:55 ~ 21:30

### 出欠連絡

#### 例 会

ご出席 ・ ご欠席

#### 忘 年 会

ご出席 ・ ご欠席

会社名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

## パネリスト プロフィール



広島市都市整備局長

にしおか せいじ

西岡 誠治

昭和 34 年(1959 年) 6 月 28 日生(54 歳)

### 学 歴

昭和 57 年(1982 年) 3 月	九州大学工学部卒業
昭和 61 年(1984 年) 3 月	埼玉大学大学院政策科学研究科修了
平成 8 年(1996 年) 6 月	東京大学博士(工学)取得

### 職 歴

昭和 57 年(1982 年) 4 月	建設省採用
平成 8 年(1996 年) 5 月	建設省都市局都市再開発防災課 都市防災専門官
平成 11 年(1999 年)10 月	都市基盤整備公団都市整備部 再構築事業課長
平成 15 年(2003 年) 7 月	国土交通省北海道開発局帯広開発建設部次長
平成 17 年(2005 年) 1 月	首都高速道路公団計画部付調査役
平成 18 年(2006 年) 7 月	国土交通省都市・地域整備局都市計画課施設計画調整官
平成 19 年(2007 年)10 月	中野区副区長
平成 22 年(2010 年) 7 月	国土交通省都市・地域整備局街路交通施設課整備室長
平成 23 年(2011 年) 7 月	広島市都市整備局長
	現在に至る

## パネリスト プロフィール



広島修道大学教授・ 山川肖美 (やまかわ あゆみ)

人文学部教授・学術交流センター長

専門分野 ■生涯学習論 ■社会教育学

主な研究テーマ ■経験学習理論 ■生涯学習における評価

最終学歴 広島大学大学院 教育学研究科 教育学専攻 博士後期 単位取得退学

所属学会 日本生涯教育学会

日本社会教育学会

日本公民館学会

日本学習社会学会 ほか

学会役職 2004 日本生涯教育学会 評議員

2011 中四国生涯教育学会 監査

2012 日本生涯教育学会 常任理事

2012 日本生涯教育学会 中四国支部 副支部長

著書・論文

生涯学習社会の構図 福村出版

◇まちづくりの中心の場である公民館の活動継続実現に向けての働きかけや、一世代を超えた住宅団地のコミュニケーション強化など、住んでいる町や人を豊かにしていくためにはどうしたらいいのか。地元住人を「土」と表現するならば、学生達は「風」となってより良い風土を作り上げていく。そうして作り上げられた「まち」の魅力を発信していくことが「まちづくり」につながっていきます。

## パネリストプロフィール



NPO法人雁木組 理事長 氏原 睦子（うじはら むつこ）

長野県出身。東京の設計事務所にて市民参画による公園や川的设计に携わる。1998年に広島へ。里山アート村、そばをテーマとしたまちづくり支援など、現場重視の地域コンサルタントとして仕事の傍ら、自らもNPO法人の事務局として川の水上交通を軸とした水辺のまちづくり活動を実践。

### 平成22年度 広島市民賞受賞

※広島市民賞とは広島市がスポーツ・文化・社会活動分野で市民に夢や希望を与えた個人、団体を表彰するもの。

NPO法人雁木組は、広島で生まれました。

雁木組は、船でまちなかを往来する楽しさを、多くの市民や来訪者に知ってもらい、新しい広島の魅力づくりにつながることを目指して、雁木を利用した川の水上交通（雁木タクシー）を運営しています

### 雁木組の活動 （1）定款における目的

- まちづくりの推進を図る活動
- 経済活動の活性化を図る活動
- 環境の保全を図る活動

添付資料

## 鏡開きについて



鏡開きの儀式は徳川四代将軍家綱が戦に備え、諸大名を城に集め、先祖の甲冑の前に鏡を飾って出陣の舞を舞い祝宴をしたことに由来すると言われる。つまり出陣の際の必勝祈願として用いられたものである。また、昔武士が出陣の時に酒樽を割って、武運を祈って飲んだと言う説もある。酒樽の丸さと神鏡の形をなぞらえ、酒樽の上蓋はその形から鏡と呼ばれており、日本酒の表面を鏡に見立てて酒樽を割ることを鏡開きと言う。慶事なので「割る」という言葉は忌み言葉のため、「鏡を開く」と呼ぶようになった。また「開く」は末広がりも意味する。

ウエディング用語辞典『鏡開き』より抜粋

<http://wedding.dictionaries.jp/鏡開き.html>